

①農業者施工の概要

赤書(契約書の内容を記入)

◆地区名、事業名

◆申請者の氏名

◆申請者の住所

大潟太郎

大潟村字中央〇-〇-〇

◆集約化加算(人農地プランの中心経営体)

◆申請者の連絡先(携帯電話等)

あり

なし

090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

◆工事箇所、施工面積(m2)

地番	農地 番号	集約 化	①面積	②田差	③合計面積	④a未満切捨面積		④工法	備考	
			該当するものに○					該当するものに○		
			m2	m2						
①	東野○-○○	1	有	11,500	・10cm以下      ・10cm超	}	23,000	}	23,000	・プラウ+レベラー ・ブルドーザ簡易 ・ブルドーザ(表土扱い) ・その他
	東野○-○○	2		11,500	田差=5.3cm					
②					・10cm以下      ・10cm超	}		}		・プラウ+レベラー ・ブルドーザ簡易 ・ブルドーザ(表土扱い) ・その他
					田差=					
③					・10cm以下      ・10cm超	}		}		・プラウ+レベラー ・ブルドーザ簡易 ・ブルドーザ(表土扱い) ・その他
					田差=					
④					・10cm以下      ・10cm超	}		}		・プラウ+レベラー ・ブルドーザ簡易 ・ブルドーザ(表土扱い) ・その他
					田差=					
⑤					・10cm以下      ・10cm超	}		}		・プラウ+レベラー ・ブルドーザ簡易 ・ブルドーザ(表土扱い) ・その他
					田差=					
合 計				23,000			23,000		23,000	

土地改良区が作成

◆農業者の支出額(領収書あり+なし)

②農業者の支出額の内訳表(領収書あり)	
	円
③農業者施工等(無償分、領収書なし)の金額換算の内訳表	
	1,074,481 円
合計	1,074,481 円
10a当たり支出額	46,717 円／10a
集約化有 支払額	1,035,000 円
集約化無 支払額	円
総支払額	1,035,000 円

H28年度補正予算、着工分(大潟基盤地区)



3 その他内訳

※明細、領収書(写)等の根拠資料を必ず添付すること

名称(作業に内容も記載)	規格	数量	単位	単価	金額	備考



2 機械経費内訳

※日報等の事業で使用了た稼働時間を確認できる資料(別紙様式2-1、2-2)を必ず添付すること。

名称 <small>(作業内容も記載)</small>	規格	数量	単位	単価	金額	備考
ロータリー	巾=3m	16	時間	2,700	43,200	
運搬キャリア	改造型	24	時間	2,250	54,000	
ダンプトラック	4t	15	時間	1,561	23,415	
トレーラー	4t	15	時間	875	13,125	
軽トラック		5	時間	675	3,375	

3 その他

※単価の根拠資料と事業で使用了た数量が確認できる資料を必ず添付すること。注)粗悪品の判断は事業実施主体が判断する

品名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
高低差測量	測量補助員	1.0	日	21,800	21,800	
高低差測量(レベル+スタッフ)	3級水準測量	1.0	日	700	700	
高低差測量	同上野帳計算	1.0	日	880	880	

区画拡大 ◆申請者:大潟太郎

作 業 日 誌

平成29年10月20日(天気 晴)

作業員番号	領収書	出勤者氏名	運転手・作業員	作業員数	時間	作業場所、作業内容
1	有・無	大潟太郎	運転手・作業員		△8	東野〇-〇〇-① 東野〇-〇〇-② 耕区を1枚に区画拡大。
1	有・無	大潟太郎	運転手・作業員			
2	有・無	大潟花子	運転手・作業員		4	
2	有・無	大潟次郎	運転手・作業員		○8	
3	有・無	大潟次郎	運転手・作業員			
4	有・無	東野三郎	運転手・作業員		□8	
	有・無		運転手・作業員			
使用者番号	領収書	使用機械	作業員数	時間	作業内容	
1	有・無	クローラトラクタ(1) 90ps		△8	表土反転、耕起等	
1	有・無	プラウ		△8	トラクタ連結	
3	有・無	バックホウ 0.4m3		○8	畦畔除去、進入路撤去	
4	有・無	クローラトラクタ(2) 125ps		□8	基盤造成(切盛、運土)	
4	有・無	レベラー(巾=5m)		□8	連結	
	有・無					
備考 ※運転手と使用機械は同じ時間であるため、上記の△□○のように合わせること。						
※1日を時間で記入(例→8時間 or 10時間等実労働時間を記入)						
※1人で運転手と作業員(午前運転手 午後作業員)の場合も時間を分ける。						
※1人で数種類の機械を使用する場合時間を分ける。						
※同じ機械を2台使用した場合も分ける。(軽トラ①、軽トラ②)						
※日報の作業員番号は最後まで自分の番号で記入すること。						

注) 氏名及び使用機械はすべて記入し、時間は作業日報より転記すること。



区画拡大◆申請者:大潟太郎

作 業 員 出 役 簿

確認印	※事業実施主体の担当者				平成 29年10月分																																
番号	領収書	氏 名 (使用機械)	区分	作 業 日 数																																計(時間)	備考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
1	有無	クローラトラクタ (1)	90 p s																			8												8.0			
1	有無	プラウ																				8												8.0			
3	有無	バックホウ	0.4 m3																			8												8.0			
4	有無	クローラトラクタ (2)	125 p s																			8												8.0			
4	有無	レベラー	巾=5 m																			8												8.0			
	有無	ロータリー	巾=3 m																															0.0			
	有無	運搬キャリア	改造型																															0.0			
	有無	ダンプトラック	4 t																															0.0			
	有無	トレーラー	4 t																															0.0			
	有無																																	0.0			

注) 氏名及び使用機械はすべて記入し、時間は作業日報より転記すること。